

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		食の安全		事業番号	
担当部署名		教育委員会事務局		038-090	
		局		学校管理部	
		部		学校給食課	
		課			

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画	-				
3	事業開始年度	平成 11 年度	点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	■ 地方自治法第234条の2				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■ 本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■ 堺市立小学校・支援学校の児童生徒43,032人 (R2.5.1時点)				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■ 学校給食のより一層の安全性の確保のため				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	■ 「堺市学校給食安全衛生推進専門家会議」を組織し、市関係者とは異なる衛生と経営の専門家や保護者の視点から学校給食調理場等の実地調査を実施。				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	■ 学校給食調理業務委託校において栄養士が仕様書に基づき学校給食調理業務委託の履行確認を実施。				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	-				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	-				
10	公民連携・協働事業	-				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	点検年度
11	%	目標値	100	100	100	100
		実績値	100	100		
		達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		■ 仕様書に基づき安全・安心な給食の提供ができていたかが重要であるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		■ 巡回栄養士による履行確認結果で「十分履行されている」「注文事項はあるが履行されている」に該当する割合。安全安心な学校給食実施のため100%を目標とする。				
12	回	目標値	-	-	-	
		実績値	6	1		
		達成率				
当該指標を選定した理由		■ 定期的に会議開催し、学校給食の安全性担保に寄与しているかが重要であるため。 ※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催回数が減少した。				
目標値の設定根拠・算出方法		■ 開催回数は新型コロナウイルス感染拡大の状況等により左右されるため目標値設定になじまない。				

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	食の安全	事業番号	038-090
-------	------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	28,179	23,737	38,001	29,436	39,273
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	28,179	23,737	38,001	29,436	39,273
14 人件費 (b)	9,530	9,450	9,800	9,800	9,800
15 年間経費(c)=(a)+(b)	37,709	33,187	47,801	39,236	49,073

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源		
								R2	決算
16 事業費内訳	巡回栄養士報酬	R2	決算	24,007	24,007	R2	決算		
		R3	予算	29,400	29,400	R3	予算		
	巡回栄養士期末手当	R2	決算	3,873	3,873	R2	決算		
		R3	予算	6,207	6,207	R3	予算		
	専門家会議委員謝礼金	R2	決算	41	41	R2	決算		
		R3	予算	306	306	R3	予算		
	巡回栄養士費用弁償（通勤費）	R2	決算	1,219	1,219	R2	決算		
		R3	予算	3,120	3,120	R3	予算		
	巡回栄養士費用弁償（旅費）	R2	決算	296	296	R2	決算		
		R3	予算	240	240	R3	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① ■ 仕様書に基づき履行できていた校数（栄養士未配置校）	校	45	46
② 上記①にかかる年間経費	千円	33,187	39,236
③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	737,489	852,957
備考（算出についての説明等）			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<ul style="list-style-type: none"> ■ 会計年度非常勤職員栄養士を雇用し、一人当たり複数校の学校給食調理業務委託の履行確認を実施することで、効率的に事業を実施した。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学校給食調理場において仕様書に基づいた調理業務が実施できているか栄養士が定期的に履行確認をし、各現場の履行状況の確認および現場からの質問等について迅速に対応している。その結果、仕様書に基づく適切な履行を100%維持しており、安心安全な給食の提供につながった。 ■ 専門家会議での指摘事項は、対象校のみでなくすべての小・支援学校の調理場でも同様の事例がないか確認を行い、該当する場合は改善していくことで、より一層の安全性の確保につながっている。
----	--